

科 目 名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
実践現代文	2 (学校設定科目)	学術探究 (学術理科) 3年理科・3組～5組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	①評論文を的確に理解し、ものの見方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 ②古典としての古文・漢文を読む読む能力を高め、古典についての理解や関心を深める。 ③長文読解の実力養成を図る。	
使用教科書・副教材等	大学入試過去問 浜島書店『最新国語便覧』 桐原書店『現代文単語』	学習形態
		一斉授業・個別授業

2 学習計画 関=関心・意欲・態度 話=話す・聞く能力 書=書く能力 読=読む能力 知=知識・理解

学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 内 容 (教 材)	評価の観点	考 査 範 囲
一学期	四月	オリエンテーション	年間学習計画	関 学習に積極的に取り組もうとしているか。(授業時の態度)	中間 考査
		評論・小説	問題を解く前提及び意味・解答の柱	読 文章の内容を叙述に即して的確に読み取っている。(授業時の態度・プリント)	
	五月	評論	解答の作り方・本文の理解 長文問題読解	書 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方を書いている。	期末 考査
	六月	小説	長文問題読解	読 文章の内容を叙述に即して的確に読み取っている。(プリント) 知 古典を読むための基礎知識を理解している。(小テスト)	
	七月	評論・小説	長文問題読解	書 説明するとき、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などを適切に書き分けている。(プリント)	
二学期	九月～十二月	評論・小説	長文問題読解 (分野別)	関 学習に意欲的に取り組んでいる。(授業時の態度) 読 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えている。(発問) 書 自分の考えが、確実な根拠に支えられ、前後矛盾することなく論理的に展開する文章を書いている。(プリント) 知 書くことに必要な語句の構造的な仕組みについて理解している。(プリント) 知 古典を読むための文語のきまり・訓読のきまりについて理解している。(発問・小テスト)	中間 考査 期末 考査
三学期	一月～二月	評論・小説	長文問題読解 (分野別)	読 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えている。(発問) 書 自分の考えが、確実な根拠に支えられ、前後矛盾することなく論理的に展開する文章を書いている。(プリント)	学 年 末 考 査

【年間の評価】

※定期考査の成績、課題提出物の提出状況や内容、ノート作成など復習等の取り組みを勘案して評価します。

【その他】

一斉授業の形態で授業を行います。ただし、必要に応じて個別指導を行います。
長文問題を活用しながら、基礎・基本事項の確認を行います。また、設問の意図を理解し、本文から読み取ったことを正しく表現することで、記述力をつけます。